

## 三菱化工機ニュース（プレスリリース情報）

No.448 平成30年9月12日

企画部 経営企画グループ

## 化学プラント機器架台や配管架構の耐火被覆用途の速乾タイプの屋外向け耐火塗料「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」の販売強化について

三菱化工機株式会社(社長:高木 紀一、所在地:川崎市川崎区大川町2番1号)の関連会社である化工機商事株式会社(社長:伊藤 雅彦、所在地:川崎市川崎区大川町2番1号)は、同社が英国ナリファイア社(\*1)から輸入販売する鉄骨用耐火塗料の「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」の販売を強化する。主要な用途である建築用鉄骨耐火の他に化学プラント用の配管架構向けに採用実績が増加しており、今後も各種化学機器やタンク架台の耐火用途にも採用が拡大する見通しにより、全国の化学工場の構内プラントメンテナンス会社と連携して、「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」の拡販に取り組む方針である。

「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」等の耐火塗料は、他の耐火被覆材と比較して1/10以下の薄い塗膜により一般の塗料と同じ要領で塗装できるので、複雑な構造物への適用も可能となる唯一の耐火被覆材である。適正な上塗り塗装との組み合わせにより、長期間の防食性や耐候性も維持できると同時に、外観点検や補修メンテナンスも容易となる。「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」は既存の耐火被覆材と比較して、工期の大幅な短縮と長期の耐久性を実現できることから、建築関連にて施工実績が拡大している。今後も「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」の特性を活かした新たな用途へ展開していく。

## 〔従来の耐火被覆材の問題点〕

- ①耐火被覆材として一般的な耐火ボードやモルタル等の従来工法は、基本的に屋外には不向きな材料であり、経年劣化で亀裂や剥がれが発生することがある。
- ②耐火被覆材の外部からの点検では、内部への雨水侵入による鋼材の腐食を発見することが難しい。
- ③耐火被覆材の厚みが数センチ以上と厚いため、複雑な形状の架構や架台への施工が困難である。
- ④一般的な従来工法は、工事期間が長く、再施工の場合は除却費用も含め施工費用が高額となる場合がある。

## 〔ハイブリッドベースコートを採用した場合の利点〕

- ①ウレタン樹脂系の耐火塗料のため、耐水性があり適正な上塗り塗装との組み合わせにより、長期間の防食性や耐候性が発揮され、内部の鋼材腐食を防止出来る。
- ②塗膜の厚みが数ミリメートル以下と薄いため、複雑な形状の構造物にも一般塗装と同様に施工でき、外観点検や補修メンテナンスも容易である。
- ③弾力性があるため、衝撃や曲げに強く、鋼材の変形や地震時の振動にも対応する。
- ④1回塗りで厚膜の塗装が可能な速乾性塗料のため、施工期間が大幅に短縮できる。
- ⑤現場塗装完了から乾燥1時間後に急な降雨に遭遇しても、溶解せず品質・性能が維持できる。
- ⑥塗膜が損傷した場合は、ワンタッチの補修キットにより短時間に補修が可能。
- ⑦防耐火対策の認可に適正な塗膜の厚みが選択できる。 (\*2)

## 〔今後の販売計画〕

プラント設備向け及び新規用途への耐火塗料として今後3年以内に年間1億円の材料販売を目指す。

## (\*1)ナリファイア社について

ナリファイア社は、世界で最も歴史のある加熱発泡型の耐火材料でのトップメーカー。長年の製造ノウハウの蓄積から画期的なハイブリッドベースコートを開発し、世界特許を取得している。日本では化工機商事が独占輸入・販売し、ナリファイア社では欧州各国をはじめとし中東・東欧諸国やオーストラリア等世界各国に輸出している。

## (\*2)適用上の注意事項として

一般的に危険物を取り扱う製造業者や保管業者は、所轄の消防署の指示・指導により、火災の際に一定時間の設備保護を目的とした防耐火対策を講じなければならない。防耐火対策の所轄の消防署の認可を受ける必要があり、鋼材の寸法・形状や耐火時間により適正な塗装の厚みを提示しなければならない。「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」は、ナリファイア社の耐火性能表に基づき適正な厚みが選定ができる。

お問い合わせ先

## 三菱化工機ニュース（プレスリリース情報）

No.118 平成30年9月12日  
企画部 経営企画グループ

### 化学プラント機器架台や配管架構の耐火被覆用途の速乾タイプの屋外向け耐火塗料 「ナリファイア・ハイブリッドベースコート」の販売強化について

ニュースにつきましては、こちらにお問い合わせ下さい。

三菱化工機株式会社 企画部経営企画グループ 電話 044-333-5377 Fax 044-333-5276

製品内容につきましては、こちらにお問い合わせ下さい。

化工機商事株式会社 営業部高性能塗料グループ 電話 044-329-4460 Fax 044-366-6470

#### 〔施工例〕



お問い合わせ先

 **三菱化工機株式会社**

川崎市川崎区大川町2番1号 企画部 経営企画グループ